



2026 年 10 月 9 日

東広島市

西日本旅客鉄道株式会社

ICOCA を活用したポイント付与による公共交通利用促進策の実証実験開始

東広島市と西日本旅客鉄道株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：倉坂 昇治）（以下、「JR 西日本」という。）は、公共交通を利用する市民及び来訪者の利便性向上と公共交通の利用促進を目的として、西条駅を中心とした鉄道・路線バス・駐車場の利用実績に応じて WESTER ポイント（チャージ専用）（以下、「ポイント」という。）を付与する実証実験を実施します。

東広島市においては、市民の移動の約 7 割が自家用車であり、公共交通として域内の移動を担う路線バスの利用者は減少傾向となっています。加えて、都市化や大規模事業所の大型投資に伴う交通量の増加により、市内中心部において慢性的な渋滞が発生しています。こうした課題に対応し、公共交通の利用促進及び自家用車への過度な依存からの転換を図るため、交通需要マネジメントに取り組むこととしており、公共交通への利用転換を促す施策として検証するものです。

JR 西日本は、「JR 西日本グループ中期経営計画 2030」に掲げる「まち・地域の持続性・魅力向上」に向け、ICOCA や WESTER などのデジタル基盤を活かした自治体・地域との共創に取り組んでおり、本実証実験はその一環です。

今後も東広島市と JR 西日本は連携を強化し、誰もが快適に移動しやすい環境の実現および公共交通の利用促進に取り組んでまいります。

1. 実施期間

令和8年（2026年）11月～令和9年（2027年）2月（4か月間・予定）

2. 実施概要

公共交通利用促進施策実施内容 ～ICOCAを活用してWESTERポイントを付与～

※チャージ専用ポイント

実施内容①：西条駅広島大学間における共通乗車及び利用促進 （利用バス停：西条駅、広島大学周辺）

対象者：18歳～25歳の学生世代

施策A：13,860円/月を超えた運賃全額をポイント還元

施策B：16回/月～23回/月利用で500ポイント付与

24回/月以上利用で1,000ポイント付与

※施策Bはいずれかの適用となります。



WEBエントリーサイトで
マイナンバーカード認証・ICOCA登録



芸陽バス



JRバス中国

バス運賃をICOCAで支払い

実施内容②：鉄道とバス乗継の利用促進

対象者：バス利用者全員

内容：5回以上/月乗継で500ポイント付与



WEBエントリーサイトで
ICOCA登録



JR西条駅着※
※バスの定期券利用は
対象外



JR西条駅



バス運賃をICOCAで支払ってJR西条駅に入場

実施内容③：パークアンドライド利用促進

対象者：東広島市民

内容：一回利用につき100ポイント付与



※実施状況を踏まえ、期間中に施策内容を見直す場合があります。

3. 利用方法・手続き（概要）

- ・スマートフォンで専用Webページ「まちのヲトモパスポート」にアクセス
- ・マイナンバーカード認証（※実施内容②は除く）を行い、「まちのヲトモパスポート」に会員登録
- ・本実証で利用する ICOCA を登録
- ・参加したい実証内容への事前申請
- ・申請した ICOCA の利用実績に応じて翌月末頃にポイントを付与

※ポイント付与の条件・還元数、対象駐車場等の詳細は別途まちのヲトモパスポート等でお知らせいたします。

4. 協力事業者

【バス運行事業者】

芸陽バス株式会社、JR バス中国株式会社

【駐車場事業者】

アマノマネジメントサービス株式会社、タイムズ24株式会社、パーク24株式会社